

< 運営推進会議における評価_様式例 > ※公表用

【事業所概要】

法人名	有限会社神苑	事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム神苑
所在地	(〒866-0882) 熊本県八代市松江本町 2 番 50		

【事業所の特徴、特に力を入れている点】

家庭的な雰囲気を大切にし、共有空間においても落ち着ける場になるように努めています。日中は玄関等に鍵は掛けない等、虐待/身体拘束をしないケアを基本とし、言葉や対応などに気を付けています。感染予防を取り、馴染の方との交流を支援しています。地域の催事や祭り事(妙見祭の神馬や亀蛇の来訪)に触れるなど季節を感じて頂けるように努めています。また、狭いながら苑庭の畑で、季節の野菜や果物を育成し、植え付けや収穫へ関わって頂いています。好天時は庭でのランチや茶話会を開くなど、その時々のお話や笑顔を大切にしています。

年 1 回、全職員は管理者との面談の機会を設け、個人のケアに向けた取組や目標、或いは希望、意見などが言える場を持ち、働きやすい環境作りにも取り組んでいます。

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2025 年 12 月 31 日	従業者等自己評価 実施人数	(18) 人	※管理者を含む
----------------	---------------------	------------------	----------	---------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2026 年 3 月 30 日	出席人数 (合計)	14 人	※自事業所職員を含む
出席者 (内訳)	<input type="checkbox"/> 自事業所職員 (3 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 (3 人) <input type="checkbox"/> 利用者 (2 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 (2 人) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 (1 人) <input type="checkbox"/> その他 (2 人)			

■ 令和8年度 目標達成計画

優先順位	項目	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	達成に要する期間
1	26	利用者への対応や声かけにおいて、適切かどうか判断に迷う場面が見られることがある	月1回、カンファレンス等において利用者への対応に関する目標を設定し、共有・実施する	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回のカンファレンスにて、利用者への対応や声かけの現状の課題を共有する。課題に対して、具体的な対応方法を決定し、日々のケアに反映する。 ・実施状況について確認し、カンファレンス等にて振り返りを行い、必要に応じて見直しを行う。 	12ヶ月
2	25	災害時の避難方法について理解は進んできているが、夜勤時や緊急時における実践的な対応に不安が残っている	火災・地震・水害等の災害時において、職員が適切に対応できるよう、対応力の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・災害を想定した避難訓練の実施 ・緊急連絡網の確認および連絡訓練を継続して実施する ・備蓄品について定期的に点検を行い、期限確認および不足物品の補充を行う 	12ヶ月
3	39	職員間で生産性向上における5S(整理・整頓・清掃・清潔・教育)の意識に差があり継続的に実施できていない	共有スペースや居室の整理整頓を行い、不要な物を減らして、過ごしやすい環境を保つ	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的(月1回)に物品の見直しを行い、不要物の廃棄・整理を行う ・チェックリスト等を作成し、整理・整頓・清掃の状態を維持するため、定期的にチェックを行う 	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に1回のカンファレンスで職員全員が理念を唱和し、理念の共有に努めている。日々のケアを振り返る際にも、理念に立ち返って、よりよいサービスを目指すように努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に1回、地域のいきいきサロンや地域清掃などの活動に参加している。また、事業所内で行事を行う際には、近隣住民の方々にも参加を呼びかけている。	地域のいきいきサロンや地域清掃などの活動参加を通して利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるように取り組んでいる。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、その意見サービスを向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2カ月に1回、運営推進会議を開催し、活動報告や日常の様子を写真とともに共有している。また、地域の方々からの質問や意見を伺いながら、サービスの向上に努めている。	利用者の状況、サービス提供の実際などについて話し合いが行われ、業務の中に取り入れる取り組みが行われている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアサービスの取り組みについては、運営推進会議の際や必要に応じて担当者へ随時連絡を行い、意見や助言をいただいている。	市町村担当者の運営推進会議への参加もあり、日頃から連絡を取り合う関係性ができている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	防犯上の理由から夜間帯は玄関の施錠を行っているが、基本的には玄関やユニット出入口の施錠は行っておらず、身体拘束においても定期的に研修に参加し、理解を深めたくてケアに取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	問題なく取り組まれています。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修を通じて全職員が学ぶ機会を持ち、理解を深め、防止に努めている。また、2カ月に1回の危機管理委員会では、現状や対応などを報告し、虐待につながる可能性がないかについても話し合いを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に危機管理委員会を開催し、専門家を交えて虐待や身体的拘束等について話し合いをされていることを運営推進会議にて報告していただいております。今後とも継続をお願いいたします。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修への参加を通じて理解を深め、利用者一人ひとりの状況や必要性に応じて、関係者と相談しながら適切に活用できるように取り組んでいる。			問題なく取り組まれています。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ゆっくりと話す機会を持ち、疑問点がないかなど確認しながら説明を行っている。			契約書の内容については、定期的な内容の確認等をお願いいたします。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部評価の結果や家族アンケート、面会時や電話での対応時など、利用者のご家族等からの意見や要望をもとに運営に反映させている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後とも利用者及び家族の意見や要望に基づいた運営をお願いいたします。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスや日常の会話の中で、意見や要望等を聞き取る機会を設けている。また年に1回の個人面談を通して、出された意見については必要に応じて検討している。			会議や個人面談で出た意見については法人内で共有し、運営に活かしていただくようお願いいたします。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアアップ制度を設けており、職員の取得したい資格に向け、支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後とも職員のスキルアップに向けて資格取得等の支援をお願いいたします。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のグループホームの研修会や苑内の研修を行い、研修を受ける機会を設けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後とも法人内の研修に関わらず、外部の研修にも積極的に参加され、職員のスキルアップに努めていただきますようお願いいたします。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に1回、グループホームの研修会に参加している。また、他の研修や他事業所との電話連絡等を通じて情報を収集し、サービスの向上に活かしている。			同業種の他事業所との交流により情報収集、情報交換を行い、運営に活かしていただきますようお願いいたします。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの有する力を把握し、職員と共に役割などへの関わりを持ってもらっている。			今後も個々の能力に応じて、日常生活上の役割等に参加する機会を設けていただきますようお願いいたします。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの状態に応じて外出の機会を大切にしている。馴染みのある方とのつながりを大切に、面会などの希望があった際には、継続した関係が保てるように支援している。	地域のいきいきサロンや地域清掃などの活動参加を通して、これまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないような支援が行われている。		祭り見物やドライブ、運動会の開催など感染症対策をしながら本人の馴染みの人や場所との関係が途切れないよう支援されていることがわかりました。今後も状況に合わせた対応をお願いいたします。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関りの中で一人ひとりの思いや希望を確認しながら対応している。意思表示の難しい方については、表情や行動などから思いをくみ取り、支援につとめている。			利用者一人一人の意向に沿ったケアを今後ともお願いいたします。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回のカンファレンスで意見交換をし、ご家族にも相談しながら介護計画を作成している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者やご家族の希望に沿った介護計画の作成を今後ともお願いいたします。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や気づきなどは、タブレットを利用し、記録、申し送りしている。職員間でも連絡ノートやLINEを利用しながら伝達漏れがないよう、情報の共有を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	小さなものであっても職員の方の気づきがより良いケアにつながるものが多くあります。今後とも情報の記録、伝達、共有をお願いいたします。
	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その時の利用者のニーズや家族の要望などに応じて、ケア内容を検討し対応している。	集団的ではない個別的なケアが行われていて、その時の利用者のニーズやご家族の意向も踏まえた支援が行われている。		利用者や家族の要望等に応じたケア内容の検討を今後ともお願いいたします。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の移動販売や訪問理美容、訪問看護などの地域資源を活用し、利用者が地域とのつながりを感じながら安心して生活できるよう支援している。	移動販売の利用や地域のいきいきサロンや文化祭などへの参加など、地域の資源を利用した支援が行われている。		運営推進会議時の報告でも移動販売を楽しみにされている様子が伺えます。今後とも地域資源を把握し、利用者が日々楽しみを持てるよう支援をお願いいたします。
22	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族が希望するかかりつけ医と連携し、ADLの状態に応じて往診可能な病院を家族へ提案するなどの対応を行っている。また体調に変化があった場合には、かかりつけ医に相談し、対応等のアドバイスを受けている。			今後とも医療機関との連携をお願いいたします。
	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院の際には入院前のADLなどの介護情報を提供している。また入院先の地域医療連携室と連絡を取りながら、利用者の状態の確認をし、早期退院へ向けての検討を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後とも必要な機関と連携し、情報の共有・把握をお願いいたします。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との話し合いを重ね、かかりつけ医や歯科医師、訪問看護師、等と連携を図りながら支援に取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後とも家族のご意向を反映し、医療機関との連携を図りながらの支援をお願いいたします。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時に速やかに対応できるよう、緊急連絡網の整備やLINEを活用した連絡体制を整え、AEDを含む応急対応についても訓練を行い、対応できるように取り組んでいる。			訓練時には課題等も見つかるかと思えますので、災害時に対応できるよう訓練の見直し等をお願いいたします。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時に利用者が安全に避難できるよう、消防訓練を定期的を実施し緊急連絡訓練や水害を想定した垂直避難訓練を行っている。ただ夜勤時に発生する災害において不安を抱いている職員もいることも含めて、職員が身に着けるように繰り返し訓練に努める。	BCPの整備や備蓄品の確認が定期的に行われている。災害時に使用できる電源や井戸水の確保などについても計画的にその整備が進められている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間時は勤務する職員が少ないこともあり、災害時の対応には不安を抱く職員もいらっしゃると思えます。職員はもちろんですが、ご利用者様及びご家族様が夜間時の災害発生にも不安を抱かれないよう様々な状況を想定し、繰り返し訓練を行っていただきますようお願いいたします。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシーや一人一人の性格に配慮しながら、その人にあった声掛けや対応を心掛けている。また、カンファレンス等で利用者の尊厳や人格が損なわれないようなケアについて話し合い、取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉かけに関しては、職員と利用者様の信頼関係によっても大きく変わってくると思えますので、今後とも利用者様との信頼関係を大切に日々のケアを行っていただきますようお願いいたします
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望を伝えられる方には生活リズムを大切にしながら支援を行い、訴えが難しい方についても、表情や体調の変化を見ながら、その人らしい過ごし方を考え対応している。			今後ともご本人の思いを尊重したケアをお願いいたします。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体状況に応じて、下膳やお盆拭きなど無理のない形で食事の準備や片付けに参加してもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後とも本人の能力に応じ、準備や片付けの参加をお願いいたします。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日の水分摂取、食事量をチェックし、食事摂取量が低下されている方に関しては、家族へ相談し、好みの食べ物をたずねたり、主治医へ栄養補助飲料の処方の相談を行うなど栄養バランスの確保に努めている。			今後とも個々の体調に沿った食事の提供をお願いいたします。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合った歯ブラシや口腔用スポンジを利用し、必要に応じて協力医の歯科へ相談し、訪問歯科診療をしてもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間を見計らい、トイレ誘導を行い、トイレでの排泄を支援している。水分摂取の少ない方には好みの飲料を提供し、間食に食物繊維を多く含む食品を提供するなど便秘予防に努めている。また、かかりつけ医に相談しながら、利用者に応じた緩下剤の使用などを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴を楽しんで頂けるように、入浴剤なども使用し、職員も利用者との会話を心掛けながら、ゆっくりと入浴頂いている。			利用者の気分や体調を確認し、対応をお願いいたします。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中は本人の希望や健康状態に合わせて居室で休んで頂いている。また、夜間の入床時間は基本的には利用者の希望やその人の習慣に応じて休んでもらっている。休まれる時には出来るだけ本人が安眠できるような環境作りに努めている			今後とも利用者本人の希望、習慣に沿った対応をお願いいたします。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の情報は職員が確認しやすいようにファイリングし、薬の変更や追加時においても情報の共有を行っている。服薬時も、職員2名での服薬者の顔と薬袋の氏名印字を確認、服薬後の口腔内の確認を行う等、確実な内服の提供に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤薬や服薬漏れは命に関わることを職員一人一人がしっかりと意識し服薬支援を行っていただくようお願いいたします。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物量みや新聞量み等、利用者のADLに合わせた役割の提供を行い、役割に対しての達成感を得られるように努めている。茶話会時には本人の好まれるコーヒーやジュースなどを提供している。			役割を与えられ、それを達成することが日々の刺激となる利用者の方も多くいらっしゃると思いますので、今後も個々のADLに合わせた役割の提供をお願いいたします。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天候のいい日は戸外を散歩したり、1回/日の散歩を希望される方もおられ希望に応じて対応している。また、地域の生き生きサロンや催し物、市の文化祭や妙見祭り見物に出かけるなど支援をしている。	利用者の要望や体調、その時の気候に応じて外出する取組が行われている。		外出し季節を感じることや地域の催し物等に参加することがいきいきと過ごすきっかけになると思いますので、今後とも支援をお願いいたします。
	37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に1回の移動販売や近隣の菓子店へ出かけるなど、本人に好みの物を選んで代金の支払いまでを支援している。		移動販売を楽しみにされている様子が活動報告の写真からも伝わります。今後とも支援をお願いいたします。

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族への電話を希望される方には、その都度対応している。			家族との交流が途切れない様今後とも支援をお願いいたします。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	空調や外からの日差しなどにも配慮している。共有空間に設置のソファなど色や形の違ったものを使用し、心地いい場所になるように、聞き覚えのある音楽などを流し、居心地よく過ごして頂けるように環境の整備に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が居心地よく生活できるような空間づくりを今後ともお願いいたします。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の協力も得ながら本人の思いに沿った暮らしができるように努めている。			今後とも利用者のことを第一に考えたケアをお願いいたします。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の生活歴などを把握し本人の今までの習慣など対応可能なことは実践し、家族にも協力を得ながら支援を行っている。			今後とも対応可能な範囲で本人の習慣に合わせたケアをお願いいたします。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定や本人への体調確認を行い、経過を記録している。また、週1回の訪問看護やかかりつけ医からの助言を受け、体調管理に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の体調の異変に気づける様、日々の健康確認をお願いいたします。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人の身体状況に合わせて、本人のペースにあった無理のないような支援に努めている。			様々な生活習慣の方がいらっしゃるかと思いますので、対応可能な範囲内で個々の生活習慣に配慮したケアをお願いいたします。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からプレゼントされた物を居室に飾ったり、昔からの馴染みの物を家族に持参いただく等、落ち着いた環境づくりに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の方が心穏やかに生活できるような環境づくりをお願いいたします。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の協力を得ながら外出されたり、博物館での展示物見学やどんどこや催事の見物など本人の希望に沿って対応している。	生活歴や本人の好みなどから外出機会を見つけて、楽しんでいただく工夫がなされている。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの有する力を把握し、洗濯物たたみや食台拭きなど、本人の出来られる役割をお願いしている。			今後とも継続をお願いいたします。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	茶話会やレクなど職員も一緒に参加し、常に見守りながら、共に過ごすことを楽しめるように努めている		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーションや茶和会等、利用者がいきいきとした生活を送ることができるよう、今後とも支援をお願いいたします。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いきいきサロンへの参加や催事に出かけている。また、職員と一緒に近隣へ散歩に出た際の挨拶は交わしている。	地域のいきいきサロンや地域清掃などの活動参加、近隣の外人などの来訪などを通して交流を図ることができている。		今後とも積極的に地域との交流をお願いいたします。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で、利用者と職員との間に馴染みの関係が築かれており、安心して穏やかに生活されている。今後も一人ひとりが安心してその人らしい生活が送れるよう、継続して支援に努めている。	さまざまな取り組みにより、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後とも利用者の方が安心して生活を送ることができるよう支援をお願いいたします。